

2045年に向け核廃絶の実現を —被爆者の思いを受け継ぐ—

講演 秋葉忠利 (元広島市長)

【略歴】1942年11月3日、東京生まれ。東京大理学部数学科卒。米マサチューセッツ工科大(MIT)で博士号取得。ニューヨーク州立大などで数学を教える。広島修道大教授を経て、1990年衆院選で初当選。1999年、広島市長に初当選し、3期務める。著書、「新版報復ではなく和解を—ヒロシマから世界へ」(岩波現代文庫)、「数学書として憲法を読む: 前広島市長の憲法・天皇論」(法政大学出版)など。



3月16日(日)午前10時30分~12時30分

(9時30分~10時までは後援会総会を開催します。その後開場予定)

藤沢市民会館第一展示ホール

【予約制】

※寒川方面の方: 町民センター(8時30分出発)から送迎があります。

※大庭方面の方: クリエイト駐車場裏(9時出発)から送迎があります。

☆zoomあり;ご希望の方は事務所までアドレスをお知らせください

参加費: 当日1,000円/事前申し込み800円/大学生500円/中・高生無料



昨年10月に「日本被団協」がノーベル平和賞を受賞しましたが、核戦争の危険性を警告する「終末時計」は昨年残り90秒を示しており、世界はこれまでにない核の脅威に脅かされています。日本が1945年に広島と長崎に原爆が投下されてから、80年。核兵器禁止条約もできましたが、日本は参加していません。廃絶のための歩みを止めることがないよう実現に向けてのヒントを、元広島市長の秋葉さんからお話いただきます。

【主催】あべともこと共に歩む会/立憲民主党神奈川第12区総支部

TEL: 0466-52-2680 FAX: 0466-52-2681

E-mail: inochi@shonanfujisawa.com